

目 次

はじめに	1
I 本調査の目的と構成	3
II 猛禽類を保護することの重要性	4
III 猛禽類の生態	5
1 里山から低山に生息する猛禽類の生態	6
2 猛禽類各種の生態	8
オオタカ	8
サシバ	16
ハチクマ	21
トビ	24
IV 事業を行なう際に猛禽類を注目種とした場合の環境影響評価の進め方	27
1 事業を計画する上で配慮すること	28
2 オオタカを注目種とした場合の環境影響評価の方法	29
① 生息の有無の確認	29
② 現地調査	32
②-1 営巣場所調査	33
②-2 繁殖状況調査	39
②-3 行動圏の内部構造の推定	39
③ 予測	43
④ 環境保全措置の検討	46
⑤ 事後調査の検討	48
今後の課題	49
3 サシバを注目種とした場合の環境影響評価の方法	51
① 生息の有無の確認.....	51
② 現地調査	54
②-1 営巣場所調査	54
②-2 繁殖状況調査	56
②-3 行動圏の内部構造の推定	56
③ 予測	57
④ 環境保全措置の検討	58
⑤ 事後調査の検討	59

V	国土技術政策総合研究所猛禽類調査結果概要	61
1	調査地および調査方法	62
2	調査結果	76
	猛禽類の生息状況	76
	オオタカ	80
	サシバ	109
	ハチクマ	122
VI	猛禽類に関する用語	128
VII	猛禽類に関する文献の一覧	129